



きこえの手帳



ふりがな

氏名：

【 冊目】 20 年 月 日 ~

目次

1.	『きこえの手帳』について	P1
2.	『きこえの手帳』の使い方	P2
3.	お子さまの体の記録	P3
4.	補聴の経過	P4
5.	聞こえによる反応のチェック	P5
6.	いろいろな聞こえの検査	P6
7.	新生児聴覚スクリーニング検査	P7
8.	先天性サイトメガロウイルス感染症	P7
9.	ABR（聴性脳幹反応）	P8～9
10.	BOA（聴性行動反応）	P10～11
11.	ASSR（聴性定常反応）	P12～13
12.	聴力検査の表の見方	P14
13.	聴覚補償機器での聞こえ方	P15
14.	聴力検査結果	P16～35
15.	その他の検査	P36～38
16.	学校健診での聴力検査	P39
17.	耳のしくみと難聴	P40
18.	聴覚補償機器について	P41
19.	聞こえに関するQ&A	P42～43
20.	難聴があるお子さまのこれから	P44
21.	静岡県の支援制度	P45
22.	お子さまの聞こえの相談	P46
23.	難聴関連サイト	P47
24.	難聴関連機関連絡先	P48

1

『きこえの手帳』について

聞こえに心配のあるお子さまは、様々な検査を定期的に継続し、聴力の変化や補聴（補聴器や人工内耳等）の効果を確認する必要があります。この『きこえの手帳』は、お子さまが受けた治療や検査の結果、補聴状態等、聞こえに関する経過の記録のためにご利用いただけます。

初めて聞く様々な検査が多く、その結果の見方もわからず、ご不安を感じることも多いと思います。この手帳はお子さまやご家族の不安を解消するために、受けられた検査がどのような検査で、それらの検査結果を皆様ご理解できるような内容になっております。そして、それらを経時的に記録することにより、お子さまの将来に役立つものになると考えております。

様々な耳に関する情報をしっかりとこの手帳に記載することにより、医療機関の医師や言語聴覚士は元より、ご家族、保健師さん、学校の先生など、お子さまにかかわる皆様に聞こえの状態等を正確に伝えることができ、必要な支援や指導の参考にしていただくことができます。

お子さまの健やかな成長と聞こえを見守るために、この『きこえの手帳』を作成いたしました。少しでもお役に立てれば幸いです。是非ご活用ください。

2

『きこえの手帳』の使い方

検査結果の記入方法

聴力検査にはいろいろな種類があります。この手帳にはその種類に応じたページが用意されています。

検査結果はそれぞれのページに直接記入するか、医療機関から渡された結果の用紙を貼ってください。

難聴の進行がない時は？

聞こえが進行せず変化しないことも大切な記録です。できるだけ検査結果は残したいですが、検査を行った検査日や検査場所だけでも記録しておくことをお勧めします。

『きこえの手帳』は各医療機関ごとに必要ですか？

この手帳はお子さまおひとりに1冊であることに意味があります。お薬手帳と同じように、医療機関が違ってても1冊にまとめてください。記入欄がなくなったら2冊目に記入してください。

記入欄がなくなったらどうする？

各精密聴力検査機関（連絡先は48ページに記載）に用意してありますのでお尋ねください。

お子さま、ご家族のご心配や疑問に対応

難聴があるお子さまやご家族のための様々な疑問や心配事にお答えするための資料も用意しました。ご覧ください。

3

お子さまの体の記録

出生時の記録

在胎週数（ ）週 出生時体重（ ）g

出生時の異常

- なし
- 早産（ ）週
- 低体重（ ）g
- 胎児仮死
- 先天性の異常（ ）
- 遺伝性疾患（ ）
- 髄膜炎
- 黄疸（光線療法 受けた 受けていない）
- 奇形（ ）
- その他（ ）

ご親族の難聴等、耳の病気

- なし
- あり 誰が（ ）
病名（ ）

出生後の耳の病気

- （ 歳 か月）病名（ ）
- （ 歳 か月）病名（ ）

4

補聴の経過

補聴器

- ①装用開始 両・右・左 (歳 か月)
- ②補聴器変更 両・右・左 (歳 か月)
- ③補聴器変更 両・右・左 (歳 か月)
- ④補聴器変更 両・右・左 (歳 か月)
- ⑤補聴器変更 両・右・左 (歳 か月)
- ⑥補聴器変更 両・右・左 (歳 か月)
- ⑦補聴器変更 両・右・左 (歳 か月)
- ⑧補聴器変更 両・右・左 (歳 か月)

人工内耳

- 右人工内耳 (歳 か月)
- 左人工内耳 (歳 か月)
- 人工内耳再挿入 右・左 (歳 か月)
- 人工内耳再挿入 右・左 (歳 か月)

補聴援助システム

- ・ジャー・ () (歳 か月)
- ・ジャー・ () (歳 か月)
- ・ジャー・ () (歳 か月)
- ・ジャー・ () (歳 か月)

5

聞こえによる反応のチェック

聞こえに問題のないお子さまの音に対する月齢別の反応の目安が書かれています。お子さまにどのくらいの時期に反応があったか月齢をお書きください。難聴のために遅くなっても仕方ありません。補聴器や人工内耳を使って反応を待ちましょう。

月齢	音に対する反応	出現時期
0か月	<ul style="list-style-type: none"> ・突然の音にビクッとする ・突然の音に目をぎゅっとつぶる ・眠っている時に突然大きな音がすると目を覚ます 	() か月 () か月 () か月
1か月	<ul style="list-style-type: none"> ・突然の音にビクッとして手足を伸ばす ・眠っている時の突然の大きな音で目を覚まし泣く ・目を開けているときに突然大きな音がすると、目を閉じる ・泣いているときに声をかけると泣き止む ・動いているときに声をかけると動くのをやめる ・近くで声をかけるとゆっくりと顔を向けることがある 	() か月 () か月 () か月 () か月 () か月 () か月
2か月	<ul style="list-style-type: none"> ・眠っているときに子供の騒ぎ声や、くしゃみ、掃除機の音などで目を覚ます ・話しかけると、アー、ウーと声を出したり、ニコニコしたりする ・眠っているときに急に音がするとビクッと手足を動かしたり、まばたきをする 	() か月 () か月 () か月
3か月	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビのスイッチの音、コマーシャルなどに顔や目を向ける ・怒った声や、優しい声、音楽などに、不安そうな表情をしたり、喜んだり、嫌がったりする 	() か月 () か月
4か月	<ul style="list-style-type: none"> ・日常のいろいろな音（テレビや玩具など）に関心を示す ・名前を呼ぶと、ゆっくりではあるが顔を向ける ・人の声（いつも一緒にいる人）を聞いて振り向く ・不意の音や聞きなれない音、珍しい音に顔を向ける 	() か月 () か月 () か月 () か月
5か月	<ul style="list-style-type: none"> ・耳元に時計を近づけると、コチコチという音に振り向く ・突然の大きな音や声に、びっくりしてしがみついたり、泣き出したりする 	() か月 () か月
6か月	<ul style="list-style-type: none"> ・話しかけたり、歌を歌ったりすると、じっと顔を見る ・声をかけると意図的にサッと振り向く ・テレビの音に敏感に振り向く 	() か月 () か月 () か月

6

いろいろな聞こえの検査

自動ABR・ABR

耳に音が入ると脳が反応して脳波を出します。耳に音を入れて脳波を測定し、脳が反応している（＝音が聞こえている）かどうかを見る検査です。

自動ABR（自動聴性脳幹反応）は新生児聴覚スクリーニング検査に使用され、反応があったかどうかの目安になります。

ABR（聴性脳幹反応）は自動ABRよりも正確で、難聴の程度が左右別にわかります。いずれもお子さまが寝ている状態で検査します。

OAE

内耳（蝸牛）の機能を確認する検査です。比較的短時間で正常かどうかわかります。新生児聴覚スクリーニング検査にも使われますが、自動ABRに比べると精度が低く、内耳から先の脳に近い部分の障害は評価できません。

BOA・COR

BOAは、幼児期の検査で、音に対する反応が出たかどうかにより、聴力を評価します。呼びかけ、指をこする音、楽器、様々な周波数の音により、体動やまばたきなど、音に反応したかどうかを調べます。COR（条件詮索反応）は、それを条件付けして行う検査です。単純な検査ですが専門家による検査であれば比較的精度の高い検査になります。

ASSR

乳幼児でも周波数別の聴力がわかる詳しい検査です。30分以上かかりますので、お子さまが寝ている状態で検査します。

純音聴力検査

一般的な聞こえの検査で、ご両親も健康診断で検査したことがあると思います。ヘッドホンからの音が聞こえたら教えてもらう検査です。だいたい4歳くらいから検査が正確にできるようになります。

7

新生児聴覚スクリーニング検査

1 回目	医療機関名： 検査日：20 年 月 日（生後 日） 検査方法： <input type="checkbox"/> 自動ABR <input type="checkbox"/> OAE <input type="checkbox"/> その他（ ）
	右耳： <input type="checkbox"/> Pass（正常） <input type="checkbox"/> Refer（要再検） 左耳： <input type="checkbox"/> Pass（正常） <input type="checkbox"/> Refer（要再検）
最終結果（ ）回目	医療機関名： 検査日：20 年 月 日（生後 日） 検査方法： <input type="checkbox"/> 自動ABR <input type="checkbox"/> OAE <input type="checkbox"/> その他（ ）
	右耳： <input type="checkbox"/> Pass（正常） <input type="checkbox"/> Refer（要再検） 左耳： <input type="checkbox"/> Pass（正常） <input type="checkbox"/> Refer（要再検）

8

先天性サイトメガロウイルス感染症

サイトメガロウイルス検査 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり（ <input type="checkbox"/> 陽性 <input type="checkbox"/> 陰性）
治療内容： 治療期間： 効果：

9

ABR（聴性脳幹反応）①

医療機関名：

検査日：20 年 月 日（ 歳 か月）

右耳：V波閾値（ ）dB 反応なし左耳：V波閾値（ ）dB 反応なし

コメント：

医療機関名：

検査日：20 年 月 日（ 歳 か月）

右耳：V波閾値（ ）dB 反応なし左耳：V波閾値（ ）dB 反応なし

コメント：

医療機関名：

検査日：20 年 月 日（ 歳 か月）

右耳：V波閾値（ ）dB 反応なし左耳：V波閾値（ ）dB 反応なし

コメント：

ABR（聴性脳幹反応）②

医療機関名：

検査日：20 年 月 日（ 歳 か月）

右耳：V波閾値（ ）dB 反応なし

左耳：V波閾値（ ）dB 反応なし

コメント：

医療機関名：

検査日：20 年 月 日（ 歳 か月）

右耳：V波閾値（ ）dB 反応なし

左耳：V波閾値（ ）dB 反応なし

コメント：

医療機関名：

検査日：20 年 月 日（ 歳 か月）

右耳：V波閾値（ ）dB 反応なし

左耳：V波閾値（ ）dB 反応なし

コメント：

10

BOA（聴性行動反応）①

医療機関名：				
検査日： 20 年 月 日 歳 か月				
右 耳		反応あり：○ 反応なし：×	左 耳	
30dB	60dB		30dB	60dB
		500Hz		
		1000Hz		
		4000Hz		
		太鼓		
		ラッパ		
		紙こすり		
		呼びかけ		
		()		

医療機関名：				
検査日： 20 年 月 日 歳 か月				
右 耳		反応あり：○ 反応なし：×	左 耳	
30dB	60dB		30dB	60dB
		500Hz		
		1000Hz		
		4000Hz		
		太鼓		
		ラッパ		
		紙こすり		
		呼びかけ		
		()		

BOA（聴性行動反応）②

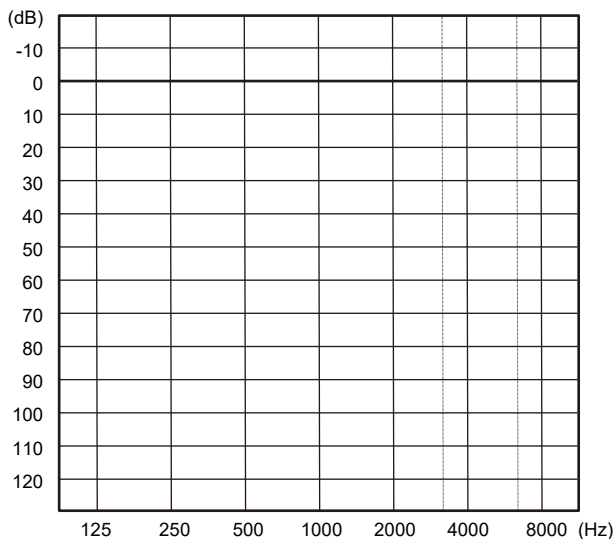
医療機関名：				
検査日： 20 年 月 日 歳 か月				
右 耳		反応あり：○ 反応なし：×	左 耳	
30dB	60dB		30dB	60dB
		500Hz		
		1000Hz		
		4000Hz		
		太鼓		
		ラッパ		
		紙こすり		
		呼びかけ		
		()		

医療機関名：				
検査日： 20 年 月 日 歳 か月				
右 耳		反応あり：○ 反応なし：×	左 耳	
30dB	60dB		30dB	60dB
		500Hz		
		1000Hz		
		4000Hz		
		太鼓		
		ラッパ		
		紙こすり		
		呼びかけ		
		()		

11

ASSR (聴性定常反応) ①

検査日： 20 年 月 日 (歳 か月)
医療機関名：

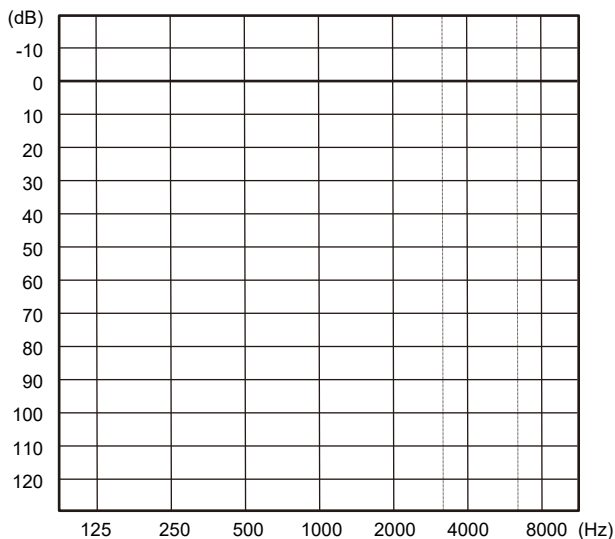


コメント：

ASSR (聴性定常反応) ②

検査日： 20 年 月 日 (歳 か月)

医療機関名：



コメント：

12

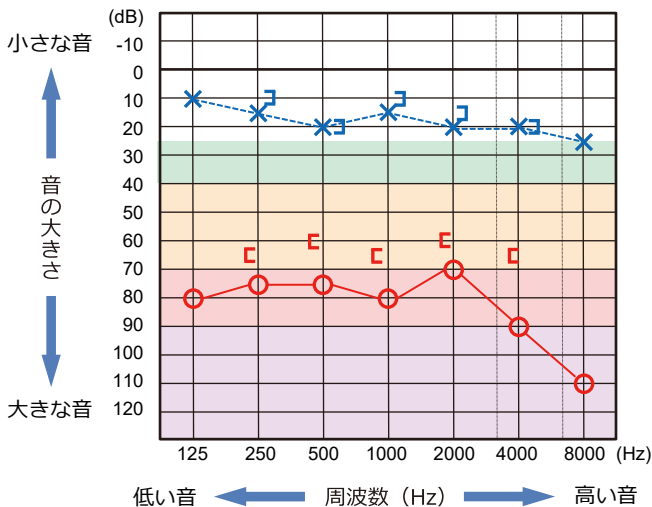
聴力検査の表の見方

聞こえの目安

□	~25dB	正常
□	26~40	軽度難聴
□	41~70	中等度難聴
□	71~90	高度難聴
□	91~	重度難聴

記号の説明

○	右気導聴力 (実際の聞こえ)
×	左気導聴力 (実際の聞こえ)
□	右骨導聴力 (内耳の聞こえ)
□	左骨導聴力 (内耳の聞こえ)



13

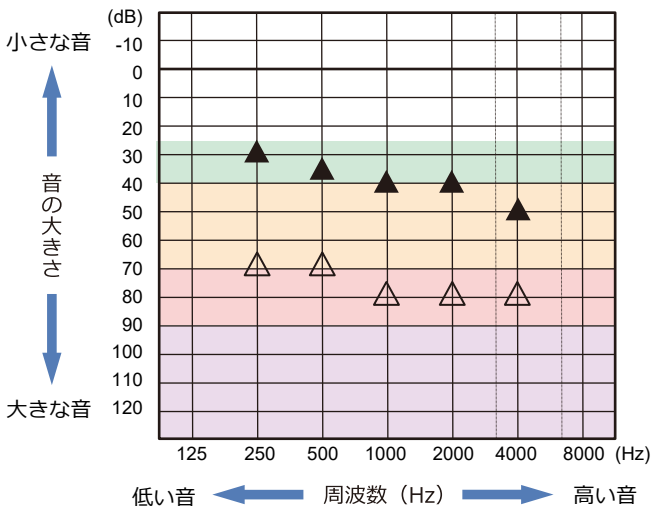
聴覚補償機器での聞こえ方

聞こえの目安

□	~25dB	正常
□	26~40	軽度難聴
□	41~70	中等度難聴
□	71~90	高度難聴
□	91~	重度難聴

記号の説明

▲	補聴器や人工内耳装用時の 両耳の聞こえ
△	補聴器や人工内耳なしでの 両耳の聞こえ

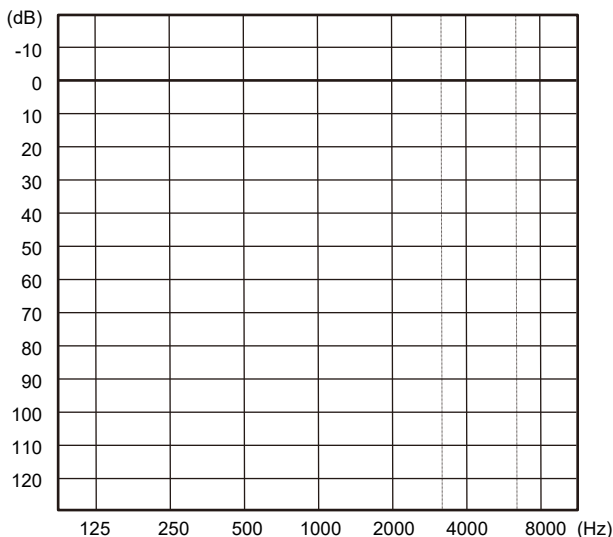


14

聴力検査結果 ①

検査日： 20 年 月 日 (歳 か月)

医療機関名：

検査方法：純音聴力 補聴器 人工内耳 COR

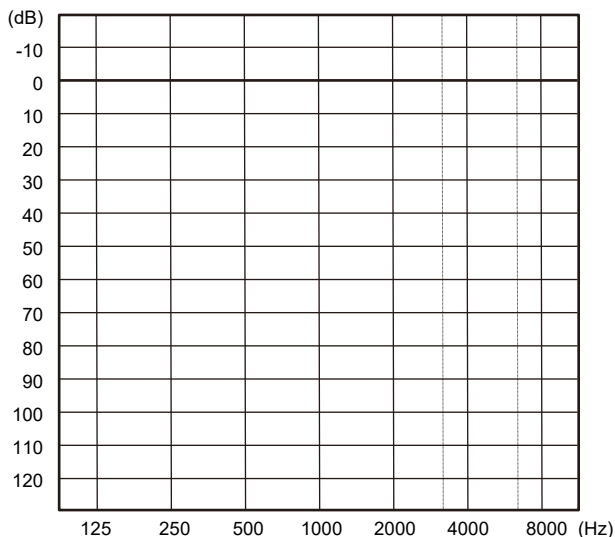
コメント：

聴力検査結果 ②

検査日： 20 年 月 日 (歳 か月)

医療機関名：

検査方法：純音聴力 補聴器 人工内耳 COR



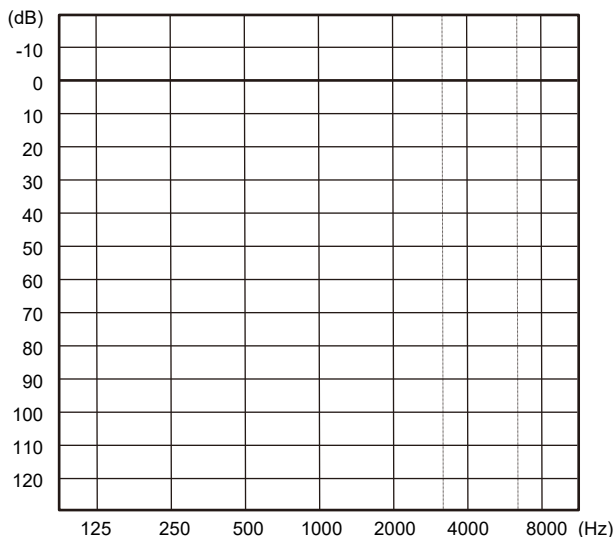
コメント：

聴力検査結果 ③

検査日： 20 年 月 日 (歳 か月)

医療機関名：

検査方法：純音聴力 補聴器 人工内耳 COR



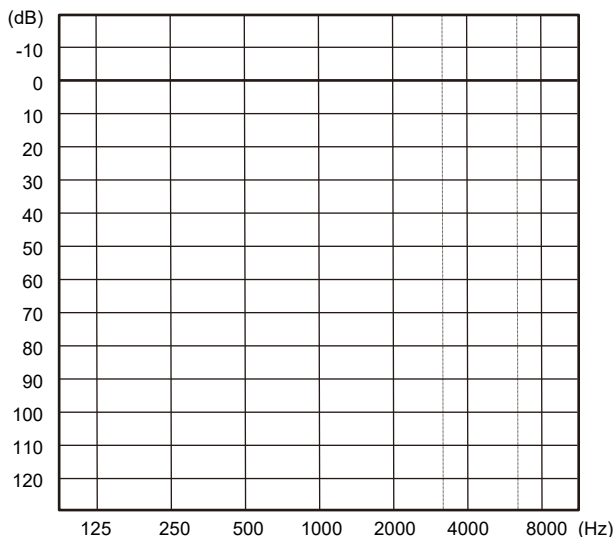
コメント：

聴力検査結果 ④

検査日： 20 年 月 日 (歳 か月)

医療機関名：

検査方法： 純音聴力 補聴器 人工内耳 COR



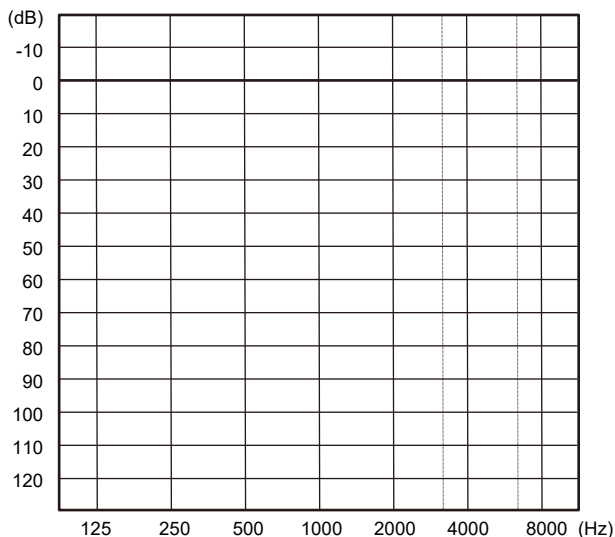
コメント：

聴力検査結果 ⑤

検査日： 20 年 月 日 (歳 か月)

医療機関名：

検査方法：純音聴力 補聴器 人工内耳 COR



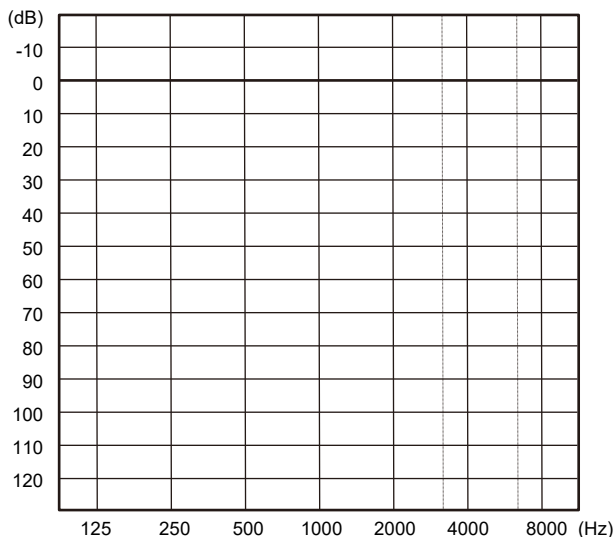
コメント：

聴力検査結果 ⑥

検査日： 20 年 月 日 (歳 か月)

医療機関名：

検査方法： 純音聴力 補聴器 人工内耳 COR



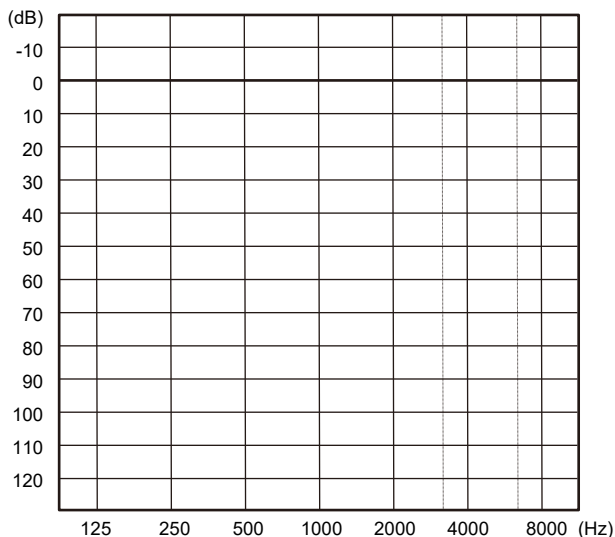
コメント：

聴力検査結果 ⑦

検査日： 20 年 月 日 (歳 か月)

医療機関名：

検査方法：純音聴力 補聴器 人工内耳 COR



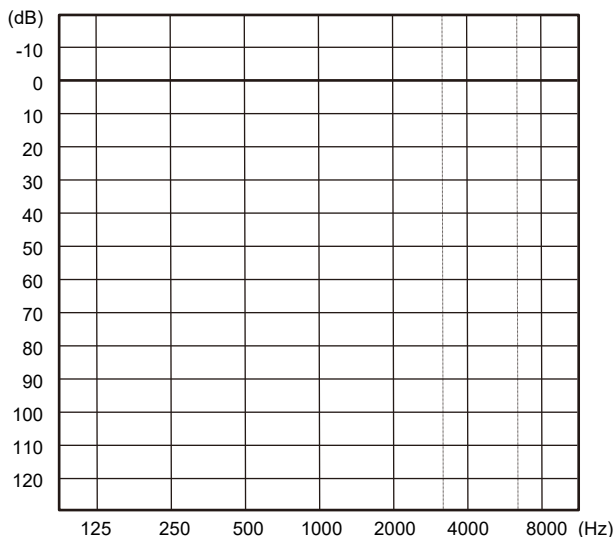
コメント：

聴力検査結果 ⑧

検査日： 20 年 月 日 (歳 か月)

医療機関名：

検査方法：純音聴力 補聴器 人工内耳 COR



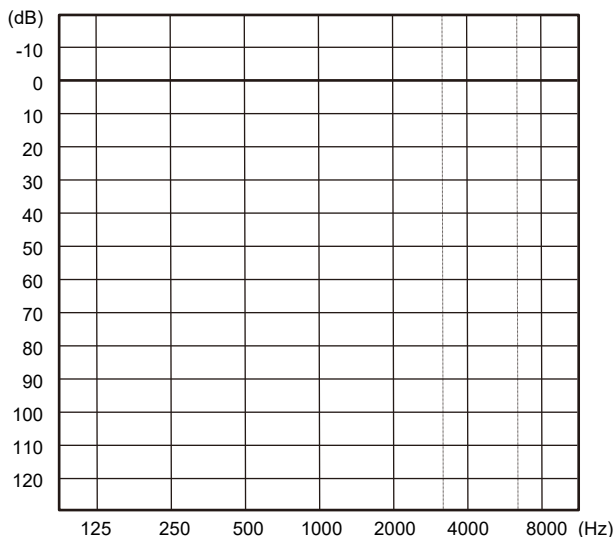
コメント：

聴力検査結果 ⑨

検査日： 20 年 月 日 (歳 か月)

医療機関名：

検査方法： 純音聴力 補聴器 人工内耳 COR



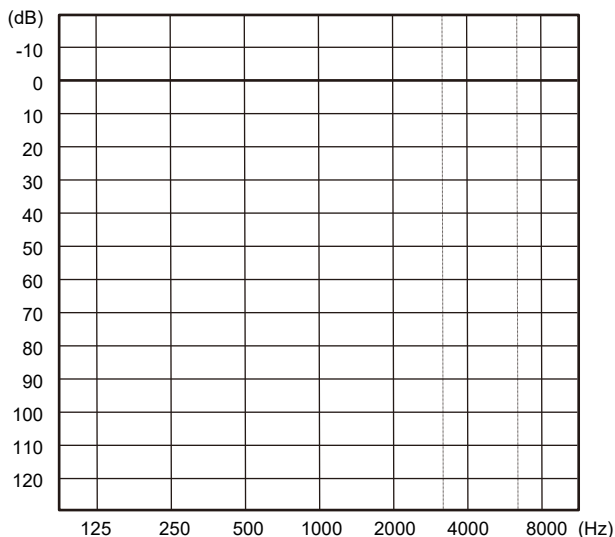
コメント：

聴力検査結果 ⑩

検査日： 20 年 月 日 (歳 か月)

医療機関名：

検査方法：純音聴力 補聴器 人工内耳 COR



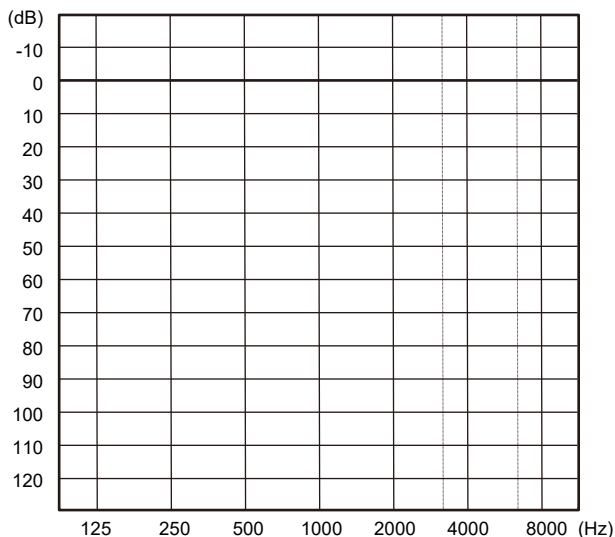
コメント：

聴力検査結果 ⑪

検査日： 20 年 月 日 (歳 か月)

医療機関名：

検査方法：純音聴力 補聴器 人工内耳 COR



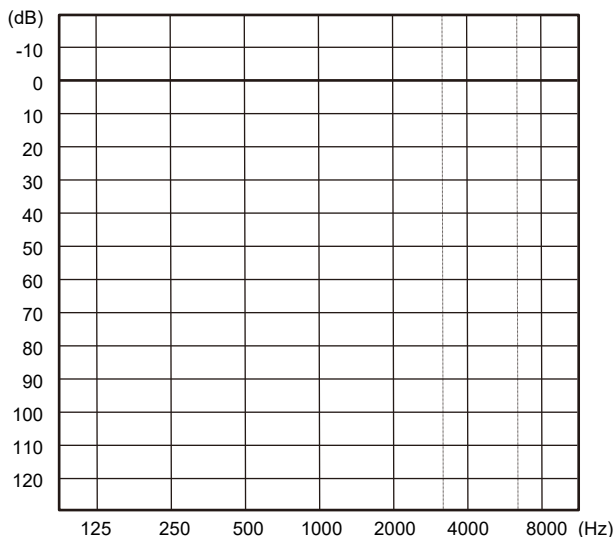
コメント：

聴力検査結果 ⑫

検査日： 20 年 月 日 (歳 か月)

医療機関名：

検査方法：純音聴力 補聴器 人工内耳 COR



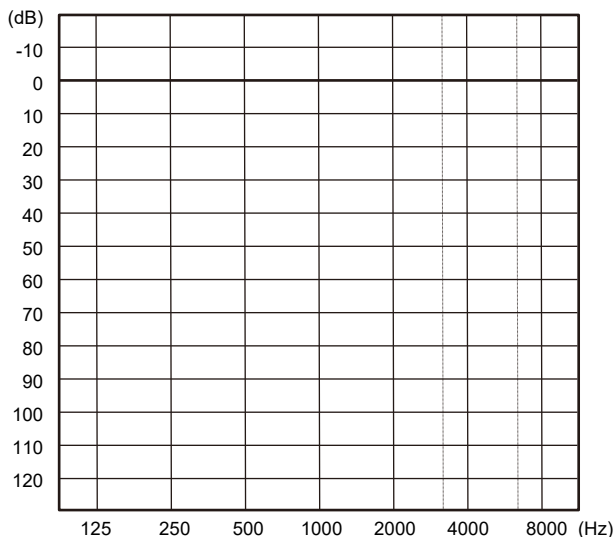
コメント：

聴力検査結果 ⑬

検査日： 20 年 月 日 (歳 か月)

医療機関名：

検査方法：純音聴力 補聴器 人工内耳 COR



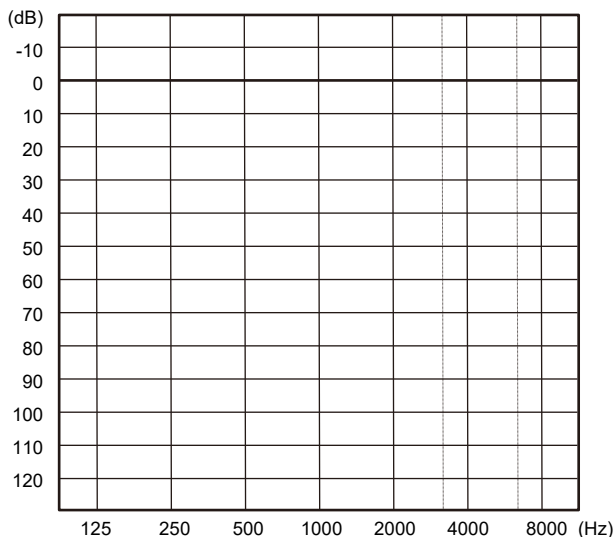
コメント：

聴力検査結果 ⑭

検査日： 20 年 月 日 (歳 か月)

医療機関名：

検査方法：純音聴力 補聴器 人工内耳 COR



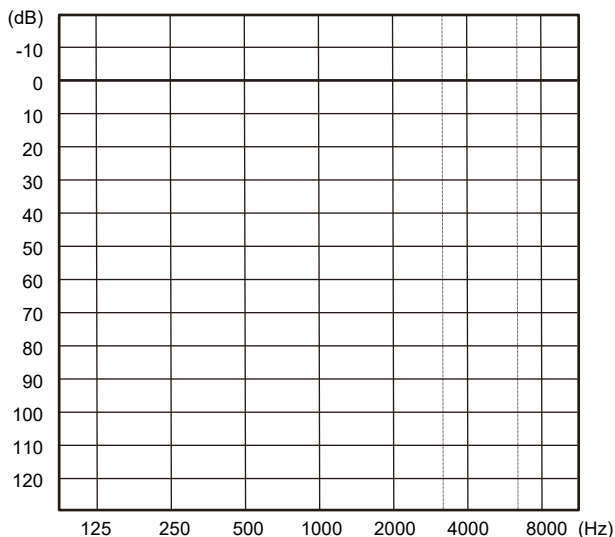
コメント：

聴力検査結果 ⑮

検査日： 20 年 月 日 (歳 か月)

医療機関名：

検査方法：純音聴力 補聴器 人工内耳 COR



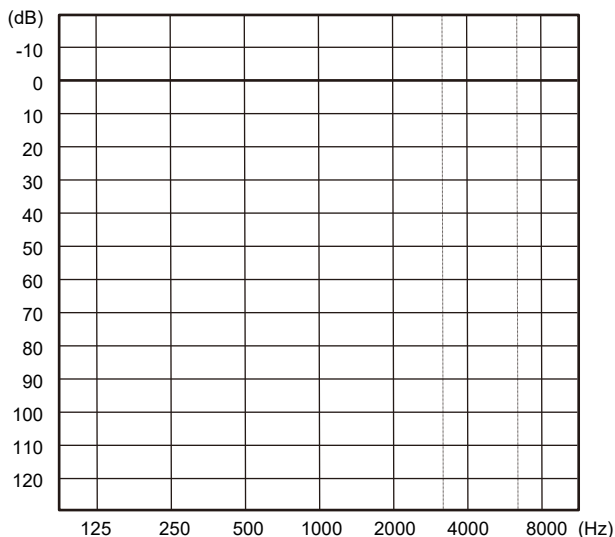
コメント：

聴力検査結果 ⑩

検査日： 20 年 月 日 (歳 か月)

医療機関名：

検査方法：純音聴力 補聴器 人工内耳 COR



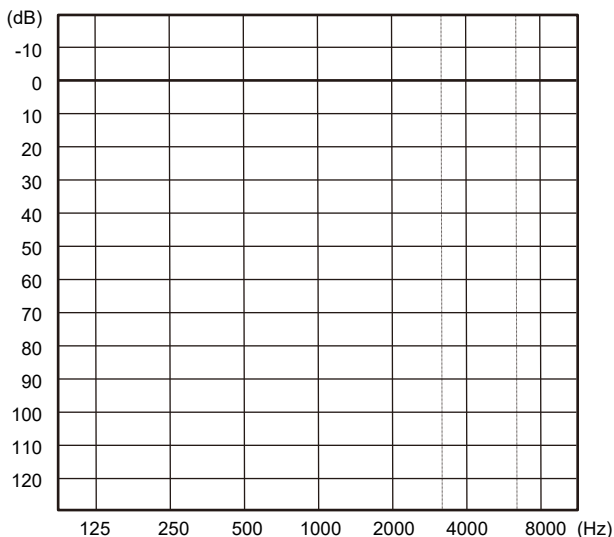
コメント：

聴力検査結果 ⑰

検査日： 20 年 月 日 (歳 か月)

医療機関名：

検査方法：純音聴力 補聴器 人工内耳 COR



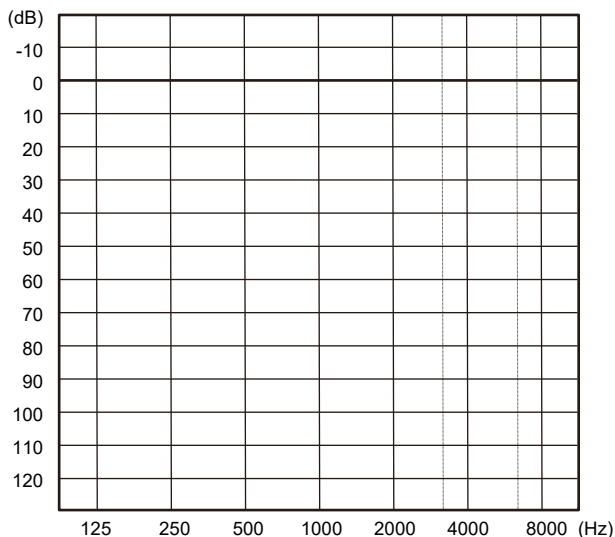
コメント：

聴力検査結果 ⑱

検査日： 20 年 月 日 (歳 か月)

医療機関名：

検査方法：純音聴力 補聴器 人工内耳 COR



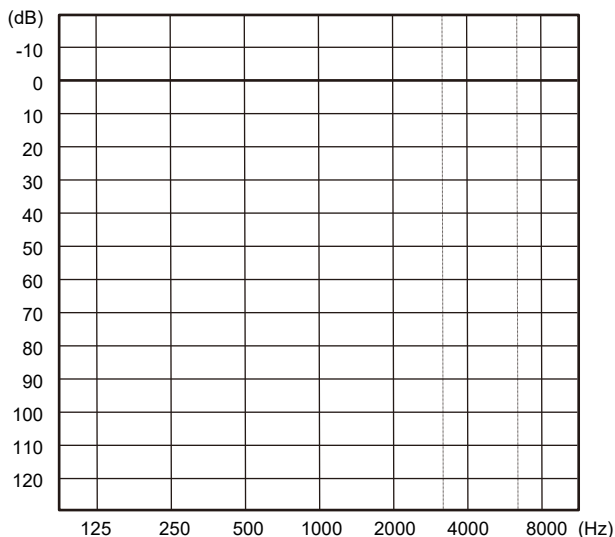
コメント：

聴力検査結果 ⑬

検査日： 20 年 月 日 (歳 か月)

医療機関名：

検査方法：純音聴力 補聴器 人工内耳 COR



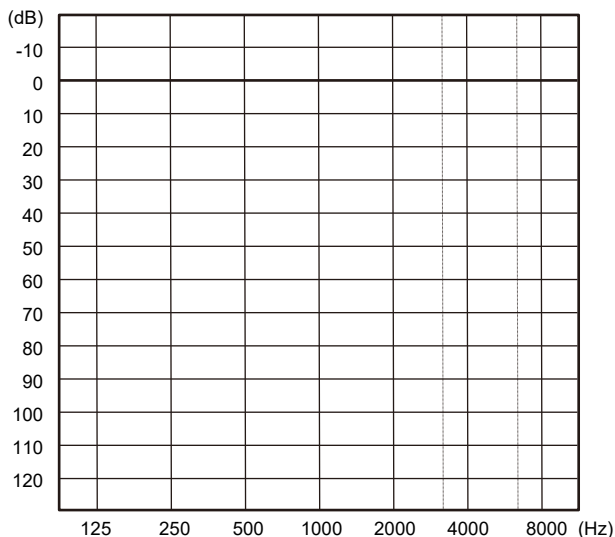
コメント：

聴力検査結果 ⑳

検査日： 20 年 月 日 (歳 か月)

医療機関名：

検査方法：純音聴力 補聴器 人工内耳 COR



コメント：

検査名：

検査日： 20 年 月 日（ 歳 か月）

医療機関名：

コメント：

その他の検査 ②

検査名：

検査日： 20 年 月 日（ 歳 か月）

医療機関名：

コメント：

その他の検査 ③

検査名：

検査日： 20 年 月 日（ 歳 か月）

医療機関名：

コメント：

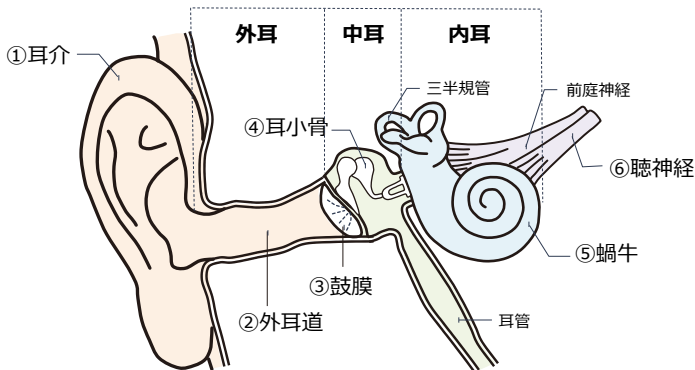
16

学校健診での聴力検査

年長児の就学時健診から高校卒業まで、学校で聴力検査を行います。その結果を記録しておきましょう。

正常、もしくは指摘された周波数に を入れてください。

学年	右	左
就学時健診	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz
小学 1年	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz
2年	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz
3年	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz
4年	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz
5年	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz
6年	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz
中学 1年	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz
2年	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz
3年	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz
高校 1年	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz
2年	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz
3年	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz	<input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 1kHz <input type="checkbox"/> 4kHz



聞こえのしくみ

- ① 耳介が音（音波）を集める
- ② 音波が外耳道を通る
- ③ 鼓膜が音波によって振動する
- ④ 耳小骨に振動が伝わり、蝸牛の中の液体を振動させる
- ⑤ 蝸牛で音波の振動を電気信号に変換する
- ⑥ 電気信号が聴神経を通過して脳に行く

難聴の種類

- ・ 伝音（でんおん）難聴：①～④の外耳・中耳に原因がある難聴
- ・ 感音（かんおん）難聴：⑤や⑥の内耳に原因がある難聴
- ・ 先天性難聴の原因は感音難聴であることが多い

聴覚補償機器（聞こえを補うための機器）には、補聴器、人工内耳や補聴援助システム等があります。

補聴器

補聴器にはアナログ式とデジタル式があり、今はそのほとんどがデジタル式です。形によって、耳穴式、耳掛け式、箱形等の種類がありますが、お子さまには成長により耳の大きさが変わりますので、耳穴式よりも耳掛け式が主流です。

難聴の診断を受けたお子さまは、まずは補聴器を付けて、音に対する反応があるかどうか確認します。補聴器で十分な音への反応が得られない場合は、人工内耳を検討します（補聴器の購入等助成については45ページ参照）。

人工内耳

補聴器を使っても音への反応がよくない場合は人工内耳の検討に入ります。人工内耳は手術により蝸牛（40ページ参照）に電極を挿入して、マイクから拾った音に相当する周波数の電極に微細な電流を流し、音と同じ刺激を脳に伝えます。両耳とも難聴の方は両側に人工内耳を付けることが多くなっております。

補聴援助システム（ロジャー）

聞こえがよくないお子さまは、補聴器や人工内耳を用いても、聞き取りに苦勞する場面が多くあります。例えば、騒がしい環境、話し手の声が小さかったり、もごもごした喋り方、早口などです。話し手にマイクや送信機がついた補聴援助システム（ロジャー）を使うと、直接補聴器や人工内耳に話者の声を届けることができ、話し声がわかりやすくなります。騒がしい学校等での使用が多くなっております（貸出については45ページ参照）。

片方の耳の聞こえが悪く、もう片方は正常と言われました。どうすればいいですか？

片方の耳の聞こえが良ければ、言葉の発音やコミュニケーションにはそれほど支障はありません。しかし、音の出ている方向がわかりにくかったり、騒がしい環境などで聞き取りが悪いことがあります。最近は聞こえない方の耳に、補聴器や人工内耳をつけることもあります。主治医と相談しましょう。

補聴器をつけていますが、補聴器が原因で耳の聞こえがもっと悪くなることはありますか？

お子さまの耳の聞こえに合わせた補聴器でしたら、一日中使っても、それが原因で難聴が進むことはありません。安心してご使用ください。他の理由で難聴が進行することはまれですがありますので、定期的な聴力検査は是非受けてください。

両耳の難聴ですが補聴器は片耳でもいいですか？

両耳に難聴があるようでしたら、片耳よりも両耳の補聴器の方が聞き取り能力がよくなります。言語獲得期は特に、両親の言葉をしっかり聞いていただきたいので、可能でしたら両側に補聴器を付けることをお勧めします。後から補聴器を付けるとその違和感が強く、慣れるのが大変ですので、小さい頃から両耳に補聴器を付けて、付けているのが当たり前になってもらうことも大切です。

聞こえに関する Q&A ②

補聴器を使って学校に通っておりますが、それでも先生の声が聞き取れないときがあるようです。何かいい方法がありますか？

「補聴援助システム（ロジャー）」という機器があります。これを先生や友人に持ってもらいお話しいただくと、お子さまの補聴器に直接話している人の声が届きます。授業中等大切なお話をしっかり聞くために有用です。静岡県では、この「補聴援助システム（ロジャー）」の無料貸し出しをしております。詳しくは45ページを参照の上、静岡県乳幼児聴覚支援センター（48ページ参照）にご連絡ください。

補聴器購入時の助成制度等は何かありますか？

【平均聴力が70デシベル以上の高度・重度難聴の方】

精密聴力検査機関にて診断書を記入してもらい、役所に申請していただくと、身体障害者手帳が交付されます。それにより福祉制度を利用した補聴器購入時の助成があります。

【平均聴力が30デシベル以上の軽度・中等度難聴の方】

身体障害者手帳がない場合でも、静岡県では18歳未満の軽度・中等度難聴の方も、補聴器購入時の助成制度を用意しております。お住まいの各市町の役所にご相談ください（45ページ参照）。

20 難聴があるお子さまのこれから

聞こえと言葉

言葉（発音、構音）は耳が聞こえてはじめて習得できます。ですから、十分な音が耳に入らないお子さまには、補聴器や人工内耳といった機器を考えます。様々な理由で、十分な音が入らないお子さまには、手話やキューサイン等が必要になることもあります。

ことばの成長

言葉はご両親の言葉を聞き、自分の声と両親の言葉が同じであることを聞きながら成長します。ですので、ご両親の声をたくさん聞かせてあげましょう。そして、お子さまの発語をゆっくりと楽しく聞いてあげましょう。言葉はたくさんの体験の中で身につきます。親子で会話を楽しめる環境をつくりましょう。ことばがどのように使われるかを体験することが大切です。

将来の学校はどうしたらいいの？

障害のある子ども通常の学校で、共に学ぶこと等をインクルーシブ教育といい、これは国連施策です。日本では、インクルーシブ教育システムとして、同じ場で共に学ぶことを追求するとともに、教育的ニーズに応じた多様で柔軟な仕組みを整備しています。難聴があっても、通常の学校で学ぶこともできますが、聴覚特別支援学校（ろう学校）等と迷うことがあるかもしれません。その最終判断は、小学校入学前にご家族の意見を最大限に尊重しながら、教育委員会と合意形成の上決定します。そこで、その判断材料のひとつとして、静岡県では耳鼻咽喉科で「難聴児就学支援医療情報」を作成しております。これには、耳鼻咽喉科の検査結果や主治医の考えが記載されます。就学先の判断に迷うようでしたら、「年中児」の時に精密聴力検査機関に相談・依頼しましょう。ご心配な点、ご不明な点は静岡県乳幼児聴覚支援センターにご相談ください（48ページ参照）。

軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業

身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度難聴児の言語の習得、コミュニケーション能力の向上、教育等における健全な発達を支援するため、「軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業」を設けています。県の要領上は以下の表のとおりですが、補助内容につきましては市町に裁量が与えられていますので、詳細はお住まいの市町の障害福祉担当課にお問い合わせください。

区 分	内 容
実施主体	市町（政令市を除く）
負担割合	県1/3、市町1/3、利用者1/3
補助対象	補聴器の購入費用等（新規購入、更新（耐用年数5年経過以降）、修理）
補助対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 18歳未満 ・ 両耳の聴力レベルが30デシベル以上で、身体障害者手帳の交付対象とならない者 ※上記2点のどちらにも該当し、指定病院の診断書により補聴器が必要とされる者に限る。
補助基準額	障害者総合支援法に基づく補装具費の基準に定める価格を準用

※静岡市、浜松市においてもほぼ同様の助成事業を実施

補聴援助システム(ロジャー)の貸出

静岡県乳幼児聴覚支援センターでは、補聴援助システム(ロジャー)を無料で貸し出ししています。ご希望の方はお問い合わせください。

対象：年長から18歳未満の両側難聴児

※補聴援助技術機関医師の診断が必要

貸与費用：無償

貸与期間：6か月（更新・延長は要相談）

問い合わせ先：静岡県乳幼児聴覚支援センター



お子さまの聞こえが心配、相談したいとき

静岡県の施設、医療機関、教育機関等にご相談ください。連絡先の詳細は48ページを参照してください。参考資料として、47ページの「難聴関連サイト」もご覧ください。

【耳鼻咽喉科主治医】

【静岡県乳幼児聴覚支援センター】

【各聴覚特別支援学校の教育相談】

- ・沼津聴覚特別支援学校
- ・静岡聴覚特別支援学校
- ・浜松聴覚特別支援学校

専門的な聞こえの検査ができる医療機関

乳幼児の専門的な聞こえの検査ができる医療機関として、静岡県では4か所の精密聴力検査機関が指定されております。専門的な聞こえの検査をご希望の方は、精密聴力検査機関にまずご相談ください。受診方法等は各医療機関にお尋ねください。

【静岡県内の精密聴力検査機関】（連絡先は48ページ）

- ・沼津市立病院
- ・静岡県立総合病院
- ・聖隷浜松病院
- ・浜松医科大学 医学部附属病院

関連ホームページ



新生児聴覚検査で「要精密検査」を伝えられた
ご家族や保護者の方々へ

日本産婦人科医会



精密検査で「難聴」の診断を伝えられた
ご家族や保護者の方々へ

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会



難聴をもつ小・中・高校生の学校生活で
大切なこと

岡山大学 耳鼻咽喉科

関連動画



『補聴援助システムについて』

静岡県乳幼児聴覚支援センター



『あれ？聞こえなかったのかな？』

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 静岡県地方部会



『耳そうじは本当に必要なの？』

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 静岡県地方部会

静岡県乳幼児聴覚支援センター

お子さまの難聴に関するご質問、不安等のご心配なことがあれば、その内容にかかわらず、まず最初にこちらに気軽にお尋ねください。

静岡県乳幼児聴覚 支援センター	〒420-8527	直通電話	054-247-6168
	静岡市葵区北安東4-27-1	FAX	054-247-6171
	静岡県立総合病院内	代表電話	054-247-6111

精密聴力検査機関

難聴に関する検査や治療、医学的な相談はこちらに。

沼津市立病院	〒410-0302	電話	055-924-5100
	沼津市東椎路字春ノ木550	FAX	055-924-5133
静岡県立総合病院	〒420-8527	電話	054-247-6111
	静岡市葵区北安東4-27-1	FAX	054-247-6140
聖隷浜松病院	〒430-8558	電話	053-474-2222
	浜松市中央区住吉2-12-12	FAX	053-471-6050
浜松医科大学 医学部附属病院	〒431-3192	電話	053-435-2111
	浜松市中央区半田山1-20-1	FAX	053-435-2153

教育機関

難聴のあるお子さまの乳幼児教育、学校生活に関するご相談はこちらに。

沼津聴覚特別支援学校	〒410-0045	電話	055-921-3398
	沼津市泉町4-1	FAX	055-923-5327
静岡聴覚特別支援学校	〒422-8047	電話	054-283-6441
	静岡市駿河区中村町251	FAX	054-283-2625
浜松聴覚特別支援学校	〒433-8123	電話	053-471-8197
	浜松市中央区幸3-25-1	FAX	053-471-7149

この手帳は私の大切な記録です。

拾った方は下記にご連絡ください。

ふりがな
氏名：

ふりがな
保護者：

連絡先：

かかりつけ
の耳の病院：

【 きこえの手帳 第2版 】

発行日 2026年4月

監修 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 静岡県地方部会
静岡県耳鼻咽喉科医会

作成 静岡県健康福祉部 こども若者局こども未来課

発行元 静岡県・静岡県乳幼児聴覚支援センター

